第2回岐阜県航空宇宙産業人材育成セミナー

宇宙輸送システムの現況と将来展望

2022年1月19日(水) 14:00-16:40

オンライン開催・参加無料

※ Web会議アプリケーション「Zoom」のウェビナー機能を利用した オンラインセミナーとなります。

宇宙空間への運搬を担う「宇宙輸送システム」は、これまで国内では基幹ロケットのH-IIA/B、イプシロンの各ロケットが開発されてきました。一方、海外では、米スペース X社等、民間による低コストな宇宙輸送システムの開発・運用が進行し、再使用型や有人の実用化も始まり、民間宇宙市場が拡大しています。国内でもH3ロケットの他、民間の小型衛星打上げ用ロケット開発や再使用型輸送システムの研究開発が活発化しています。本セミナーでは、宇宙産業の動向、宇宙輸送システムの現況と将来および将来宇宙輸送システムの一つであるスペースプレーンの開発についてご講演いただきます。

▮講師

一般社団法人 日本航空宇宙工業会 技術部 部長

宇治勝氏

演題

「宇宙産業と輸送系の将来」

▋対象

県内に本社または事業所をおく中小企業

■申込方法

裏面の申込書またはホームページから お申込みください。

東京理科大学 理工学部 機械工学科教授 株式会社SPACE WALKER CTO

よねもと こういち

米本 浩一氏

演題

「スペースプレーンの研究開発」

定員

100名(先着順)

■申込期限

1月14日(金)17:00

お申込みお問合せ

公益財団法人岐阜県産業経済振興センター 技術振興部 技術支援課 鷲見・松下・堀江 TEL 058-379-2212 メール kyousou@gpc-gifu.or.jp

お申込みはQRコードまたは裏面の申込書をFAXから送信ください。

主催: 公益財団法人岐阜県産業経済振興センター、岐阜県

後援: 各務原市(予定) ※ 本事業は岐阜県の補助金で行っています。



講師概要

一般社団法人 日本航空宇宙工業会 技術部 部長

宇治 勝氏



京都大学工学部航空工学科卒業後、日産自動 車株式会社入社。

以降、ロケットシステムの研究・開発・ライセンス生産に取り組む。その後、株式会社IHIエアロスペースにて、空中発射ロケット等のロケットシステムの研究に取り組む。2012年より現職。

東京理科大学 理工学部 機械工学科教授 株式会社SPACE WALKER CTO よねもと こういち 米本 浩一 氏



1980年東京大学工学部機械工学専門修士課程修了(1988年工学博士)。同年、川崎重工業(株)航空宇宙カンパニー入社。宇宙往還機、民間機や防衛機等の研究開発に従事。2005年、九州工業大学教授。2017年サブオービタルスペースプレーンの事業化のため、(株)SPACE WAKERを創業。2019年から東京理科大学嘱託教授とともにSPACE WALKERの最高技術責任者CTOに就任、現在に至る。

参加申し込み用紙

申込方法:FAXまたは下記のアドレスからお申し込みください。

申込期限:令和4年1月14日(金)17:00まで

※ 定員に達した場合、締切前に募集を終了します。

第2回岐阜県航空宇宙産業人材育成セミナー 宇宙輸送システムの現況と将来展望			
貴社名			
連絡先	TEL:	FAX:	
参加者			
部署		役職	
氏名		E-mail	

✓ ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、本講座に関するご連絡や、当センターが実施する各事業のご案内のみに利用し、 それ以外の目的には利用致しません。

本セミナーは、Web会議アプリケーション「Zoom」のウェビナー機能を利用したオンラインセミナーとなります。 受講方法についてはホームページをご確認ください。

申し込み

公益財団法人岐阜県産業経済振興センター 技術振興部 技術支援課 鷲見・松下・堀江 ホームページからお申し込みの方はコチラから

058-379-2215

https://www.gpc-gifu.or.jp/topics/2021121301/index.asp